

私は現在山形市内の病院で看護師として勤務しています。

航空自衛隊を退職した後、自衛隊で学んだ災害医療の経験や知識を活かしたく、即応予備自衛官となり普通科の衛生小隊で職場からの理解を得て日々の訓練に参加しながら災害派遣や国防に携わっています。

東日本大震災と西日本豪雨災害の際には被災地に入り、入浴や食事支援など生活支援を中心任務とした活動を経験しました。長期間の滞在は即自隊員として職場からの勤務交代のサポートや支援がなければ完遂できませんでした。即自として登録したことで山形地方協力本部の援助が最大限に得られ、職場との調整も手伝っていただけです。今後も民間人の感性と現役自衛官にはない視点をもち、看護師資格を活かして救助活動や予防活動が行えるような即応予備自衛官を目指したいです。

最後になりますが、職場の皆様からご尽力いただき日々の訓練に参加できることに心より感謝申し上げます。